

各位

会社名 株式会社サンデー
代表者名 代表取締役社長 川村 暢朗
(コード番号 7450 東証スタンダード)
問合せ先 執行役員経営企画部長 出羽 洋介
(電話 0178-47-8511)

上場維持基準の適合に向けた計画に基づく進捗状況について

当社は、2021年12月24日に、「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画」を提出し、その内容を開示しております。2023年2月28日時点における計画の進捗状況等について、下記の通り作成しましたのでお知らせいたします。

記

1. 当社の上場維持基準の適合状況及び計画期間

当社の2023年2月28日時点におけるスタンダード市場の上場維持基準への適合状況はその推移を含め、下表のとおりと流通株式比率について基準に適合しておりません。当社は、2026年2月28日までに上場維持基準に適合するために、各種取組を進めてまいります。

| | | 株主数 (人) | 流通株式数 (単位) | 流通株式 時価総額 (億円) | 流通株式 比率 (%) |
|---------------------------|---------------------------|------------|---------------|----------------------|-------------------|
| 当社の 適合状況 及び その推移 | 移行基準日 2021年6月30日 時点 | 7,087人 | 13,271単位 | 20億円 | 12.3% |
| | 2023年2月28日 時点 | 6,714人 | 13,543単位 | 16億円 | 12.5% |
| 上場維持基準 | | 400人 | 2,000単位 | 10億円 | 25.0% |
| 計画期間 | | — | — | — | 2026年 2月28日 |

※当社の適合状況は、東京証券取引所が基準日時点で把握している当社の株券等の分布状況等をもとに算出を行ったものです。

※2021年12月24日開示の「新市場区分の上場維持基準の適合に向けた計画書」では、計画期間を「2025年までに」としておりましたが、当社の2025事業年度末日である2026年2月28日といたしました。

2. 上場維持基準への適合に向けた取組の実施状況及び評価（2021年12月～2023年2月）

（1）取組の実施状況

当社では、流通株式比率を上昇させる施策について社内で検討を重ねており、今後は計画期間内に上場維持基準に適合できるよう親会社並びに当社株式を保有していただいている取引先企業と相談をしております。

（2）課題

当社は「スタンダード市場」における上場維持基準の適合にあたり、以下の点を課題として認識しております。

- ・親会社であるイオン株式会社の発行済株式数に占める所有比率が77%であることなどにより、流通株式比率が低い状態であること
- ・当社の株式を継続保有していただいている安定株主が多く、出来高が些少であること

3. 上場維持基準への適合に向けた今後の課題と取り組み内容

（1）今後の課題

上場維持基準に適合するために必要な株式を短期間に市場へ供給することは株価形成においてマイナスの影響も大きいことから2026年2月末を目途として段階的に流通株式比率を向上するための施策を実施しております。具体的な時期、手法については株価への影響を勘案したうえで決定次第速やかに公表いたします。

また、四半期毎の決算情報の適時開示に加え、マスコミやアナリストに対する決算説明会を通じて情報を発信し、投資家の皆さまが情報を取得する機会の確保に努めております。今後も、適時開示およびコーポレートサイトでの情報公開を軸に、発信する情報の質に留意しつつ、当社の事業および今後の成長性を理解していただくための情報発信に努めてまいります。

以 上